

一般社団法人 全国理容美容学校連盟

GT

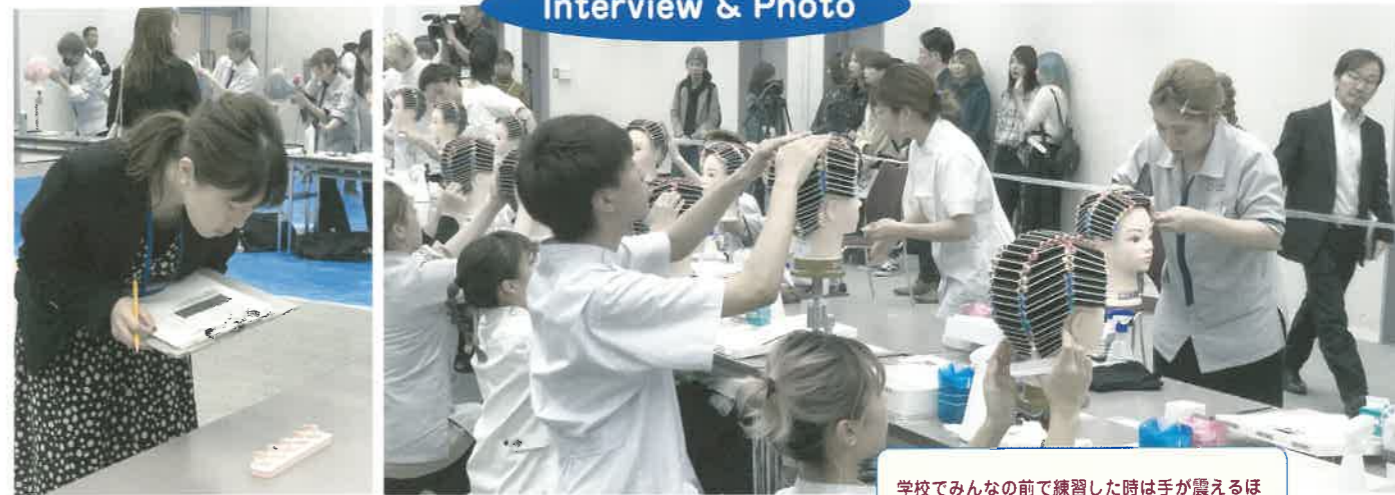
学連たより

no. 13
2020.2



第24回全国学生技術コンテスト

Interview & Photo



学校でみんなの前で練習した時は手が震えるほど緊張しましたが、本番は周りが上手い人ばかりで刺激になったし、楽しめました！（川上）



会場に設けられた毛髪診断士による頭皮チェックコーナー



写真左から 佐藤絵夢さん、川上優希穂さん、井口怜那さん
(いずれも国際ビューティモード専門学校)

進学後、はじめてのひとり暮らしをする皆さんへ 学生会館 **ドミー** には 安心があります。

ひとり暮らしの不安や不便を少しでも軽減したいから。
学生会館 **ドミー** は、食事や生活の「安心」で充実した
学生生活をサポートします。



よい朝のために。

KYORITSU

HOTELS & DORMITORIES

株式会社 共立メンテナンス
〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8
学生会館事務局 ☎ 0120-33-1030
<https://www.gakuseikaikan.com>

ドミー 学生 検索

首都圏/札幌/仙台/名古屋/関西/京都/九州

令和2年度 学連スケジュール

- 6月下旬 定時社員総会
- 10月23日(金) 第25回全国学生技術コンテスト
 - 場所：品川区民センター「きゅりあん」
 - 競技：ワインディング1年生の部
 - ワインディング2年生の部
 - ベーシックカットの部
 - デザインカットの部
 - アップスタイルの部
 - ヘアデッサンの部
 - ネイルアートデザインの部
 - 展示：ネイルアートミュージアム
- 11月中旬 秋の全国模擬試験
- 2月上旬 冬の全国模擬試験
- 2月中旬 学連たより no.14 発行
- 3月卒業時 学生表彰
 - 加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテスト等の優秀者に学連理事長賞授与

学連たより no.13 2020年2月発行

発行：一般社団法人 全国理容美容学校連盟 東京都豊島区千早1-28-9 1階 〒171-0044 Tel.03-5926-8971 FAX.03-5926-8970
e-mail : info@gakuren.or.jp URL : http://gakuren.or.jp/ 郵便振替 00170-2-764365

第24回全国学生技術コンテスト報告

理容美容教育の向上と理容美容学校の学生の技術向上を目的として毎年行われている「全国学生技術コンテスト」は、文部科学大臣杯を戴き、全国でも高いレベルのコンテストとして定評があります。また、加盟校の教員がコンテスト委員会を運営するなど、自立性の高いユニークな運営方法でも知られる数少ないコンテストです。

2019年10月24日(木)に前回と同じ東京都品川区立総合区民会館「きゅりあん」に於いて、24回目のコンテストが開催されました。その様子をここにご報告申し上げます。

各賞発表と表彰

■文部科学大臣賞



ワインディング 1年生の部 望月 咲那 北海道美容専門学校	ワインディング 2年生の部 横田 麗華 北海道美容専門学校	ワインディング デザイン巻の部 内海 美紅 京都理容美容専修学校	ベーシックカットの部 古久保 神衣 京都理容美容専修学校	デザインカットの部 千葉 小夏 日本美容専門学校	アップスタイルの部 千野 鈴奈 日本美容専門学校	ヘアデッサンの部 富樫 海人 日本美容専門学校	ネイルアート デザイン部の部 園田 梨菜 日本美容専門学校
--	--	---	------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--

受賞のことば

ワインディング 1年生の部 望月 咲那

私は初めて全国学生技術コンテストという大きな大会に出場し、文部科学大臣賞を受賞することができ、とても嬉しかったです。今回このような賞を受賞することができたのは、多くの方の支えがあったからだと思います。共に練習をして高め合った仲間やいつも丁寧なご指導を下される先生方、先輩方がいて、すごく良い環境で学ぶことが出来ました。そして、その恩返しとなるような成績を取ることが出来て良かったです。大会の中で様々な人に出会い、多くの刺激を受けました。今後はこの大会で学んだことを活かし、頂いた賞に見合うよう、努力を惜しまず頑張っていこうと思います。

ワインディング 2年生の部 横田 麗華

私は昨年も大会に出場させていただいたのに、悔しい結果でした。来年は優勝するぞと思っていました。そのため今年は夏休みから練習を始めて、出来ない所を中心にタイムをたくさんやりました。また、今年は2年生になり後輩もできました。昨年、先輩に教えて頂いたことを後輩にも教えながら、一緒に成長することが出来ました。大会当日は、とても緊張しましたが楽しく巻くことが出来ました。表彰式で1年生の後輩が一位と呼ばれた時は、嬉しくて感動しました。そして、私の名前が呼ばれて良かったという安心感と、今まで練習してきた成果を出し切れて嬉しいという気持ちと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

ワインディングデザイン巻の部 内海 美紅

今回出場させて頂くことが決まってから大会当日まで、たくさんの方に支えられました。昨年、先輩が同じ部門で優勝されたので、同じ舞台上に立てる嬉しさと反面プレッシャーも感じました。何度も心が折れそうになる中で、毎日休むことなく共に練習してきた仲間や、遅くまでご指導頂いた先生方、応援して下さいの方々ののおかげで、毎日練習に励むことができ、大会本番で力を発揮することができました。諦めずに続けたことで、文部科学大臣賞受賞という大きな結果に繋がったこと、それまでにたくさん支えて頂いたことへの感謝を忘れずに、これからは自信を持って、何事にも挑戦して頑張っていこうと思います。

ベーシックカットの部 古久保 神衣

コンテスト出場直前まで、繰り返しの練習と見えないプレッシャーに、何度も挫けそうになりましたが、ずっと変わらず支えてくれた先生方や仲間達、そして家族の応援のおかげで、このような大きな賞を受賞することができました。技術を磨くことだけではなく、最後まで諦めず継続することの大切さと、成し遂げたときの達成感や感謝の気持ちなど、多くを学ぶことができた今回の素晴らしい経験に、心から感謝しています。本当にありがとうございました。これから迎える美容師国家試験やサロン業務にもしっかり活かせるよう、日々頑張っていきたいと思っています。

理事長挨拶

新天皇が即位され、新元号令和はすでに私たちの生活に馴染んでいます。国事行為となる即位の礼の各儀式と、その後の宮中祭祀は国内外から多くの招待客を迎えて盛大に行われました。古式にのっとった皇位継承に伴う一世一度の最重要儀式は、広く日本の宮廷文化のみやびを魅せつけるとともに、それが意味するものや歴史的背景をも教えてくれました。



全国理容美容学校連盟
理事長 佐々木健雄

ちょうど文化論を勉強中の皆さんは本当に幸運でした。写真や絵だけではなく動画として、実際の場面とともに歴史的装束を堪能することができたわけです。それは、まるで絵巻物の世界に入り込んだか錯覚するようなものでした。さらに、洋装の正式礼装、世界各国の格式高い場での礼装も目にすることができました。メディア等を介しての間接的なものであったかもしれませんが、こんなチャンスはめったにありません。

これを機に、古くより守り受け継がれてきた日本の文化や歴史に興味をもち、日本の魅力や日本人としての誇りを再認識していただければ幸いです。



デザインカットの部 千葉 小夏

私は昨年出場していた先輩に憧れて、必ずこのコンテストで文部科学大臣賞を取りたいと思っていました。今まで見たことのないデザインをと思い、バランスや質感の動かし方をたくさん研究しました。私らしく可愛く不思議な作品を作ることを一番に考え、1カ月以上練習し続け、本番は自分の力を出し切れました。たくさんの先生方、友達、両親に支えられ、このような素晴らしい賞をいただくことができました。このコンテストの経験を、次につなげたいと思います。



アップスタイルの部 千野 鈴奈

私は新しい挑戦をしたくて、今回の全国学生技術コンテストへの出場を決めました。限られた時間の中で作品をつくるのは、自分が想像していた以上に大変でしたが、これを乗り越えられたのは、一緒に頑張ってきた友人と日美の先生方のおかげです。私の作品は、羽の部分が立ち上がらないと意味が無い作品で、その点がとても不安でした。羽にはワッフルをかけて質感を出し、他の部分は分ツツヤに仕上げることで、見ている人を引き込むような、インパクトのある作品にすることを意識しました。本番では今までのベストを出し切れて、楽しむことができました。そして、この辛い経験を乗り越えて、新しい自分を見つけることができました。



ヘアデッサンの部 富樫 海人

昨年、学校代表を決める校内予選に出場しましたが選ばれず、とても悔しい思いをしました。その悔しさをバネに、来年は校内予選を通過し、日美の代表として文部科学大臣賞を取ってやるという胸の中で強く誓いました。代表に選ばれてからも沢山練習しましたが、前日まで上手く納得できる作品が描けませんでした。当日になっても調子を取り戻せなかったのですが、諦めずに今まで練習してきた自分の力を信じて、1枚の紙に魂を込めて描きました。その結果今までの1番の作品を描くことが出来ました。この賞を頂いたのは、支えて下さった友達、家族そして毎日切磋琢磨し合った仲間、先生のおかげです。ありがとうございました。

ネイルアートデザインの部 園田 梨菜

文部科学大臣賞という大きな賞を頂けて、とても光栄に思います。最初の課題は小さなスペースに絵を描くことでした。普通に絵を描くよりもずっと細い筆の扱いや、五本のつながりが難しく苦戦しました。同様に、デザインを考えるのにも時間を要しましたが、テーマを大事にしたいと思い、日美の先生方に沢山アドバイスを頂きました。私の考えたデザインを尊重したアドバイスのおかげで、練習する度に自信が付き、友人や担任の先生にも成長した作品を見てもらうことで沢山のことが吸収できました。困難に直面しても決して諦めず、これからも周りの方々の支えに感謝して、乗り越えていきたいと思っています。



コンテスト総評

これからの世界を担う若い皆さん、日本ばかりでなく世界の政治や経済にも関心をもってください。今できること、やるべきことを考えて、面倒くささらずに実行してください。現状に満足したり、諦めたりせずに自分を磨き、社会に貢献されることを願っています。

コンテストに出場すること、資格を取ること、講演会やショーに出席すること等、まずできることから始めてはどうでしょうか。身に付けた技能や忍耐、広い視野は一生皆さんを助けてくれるでしょう。

コンテストに出場された皆さんの努力はすばらしいものです。今後も研鑽を積まれることと期待しています。身に付けた技能や忍耐、広い視野は一生皆さんを助けてくれるでしょう。

コンテスト開催にあたり、ご協力・ご尽力を頂きました皆様へ深く感謝いたします。ありがとうございました。



名誉大会委員長
杉本泰子

審査講評

選手の皆さんは本当にお疲れさまでした。審査委員の先生方は皆さんの努力と成果を適正に評価するよう真剣に採点しました。競技部門を3つに分け、審査委員も3チームがそれぞれの担当部門に集中して採点を行いました。各チームの先生方に審査の講評をしていただきましたので、皆さんの反省とともに今後の参考にしてください。

■ワインディング1年生、ワインディング2年生、ワインディングデザイン巻 審査チーム

1. 全体の仕上がりに関して

- ワインディング1年生の部** 全体的にまとまりが良く、左右対称に巻かれている作品が多かった。ネープがシンメトリーでない作品が目立った。
- ワインディング2年生の部** 毛束をしっかりシェーブ出来ていないため、表面の浮きが気になった。
- ワインディングデザイン巻の部** オンベース、二分の一オフベースの角度に気をつけしっかり巻けていた。
※1年生、2年生、デザイン巻き共に、ネープに数本の巻き残しがあるのが目立った。

2. 入賞作品について

- ワインディング1年生の部** 巻き残しの毛もなく、左右対称に綺麗に巻けていた。
- ワインディング2年生の部** 入賞した作品でも、数本の巻き残し毛や、毛束の表面のうきが気になった。
- ワインディングデザイン巻の部** シェーブがしっかりされて巻かれていたので、艶がありバランスよく巻けていた。

3. 技術的に気になった点について

数本の巻き残しがあることが一番気になった。

■ベーシックカット、デザインカット、アップスタイル 審査チーム

1. 全体の仕上がりに関して

- アップスタイルの部** 昨年よりもデザインの幅が広がったのは良かった。面を出すテクニックは良いが、ブロック毎ではなく全体的な毛流をもっと活かしてほしい。
- デザインカットの部** 仕上げたいデザインが明確な作品は、それに適したテクニックが活かされていた。全体のフォルム感、毛先の動き、方向性を大切にしてほしい。

2. 入賞作品について

上位入賞作品は、技術力が非常に優れている。今後は、違ったデザインに挑戦してほしい。

3. 技術的に気になった点について

- デザインカットの部** カットの基本的テクニックに差を感じた。切り残しが多い作品も多かった。もう少し丁寧な調整をしてほしい。
- アップスタイルの部** ピンが見えている作品が多かった。ブロッキングのラインもデザインのうちで、もう少しライン取り工夫し、きれいに仕上げしてほしい。
- ベーシックカットの部** バックサイドのつながりが良くないものがあった。
長さの設定とヘムラインのつながりには大きなミスが少なかった。

■ネイルアートデザイン、ヘアデッサン 審査チーム

1. 全体の仕上がりに関して

テーマに対して、それぞれの個性と表現があり、とても面白く感じた。練習をたくさん重ねたと感じる作品が多く順位をつけるのが難しかった。

2. 入賞作品について

- ネイルアートデザインの部** ネイルチップという、小さな幅に対して表現の幅を超えた作品に驚きました。また、クオリティーや配色など仕上がりの高さを評価しました。
- ヘアデッサンの部** 繊細さと、そこから生まれる躍動感にとっても驚きました。特に、目や毛髪の細かなポイントや全体のバランスで評価しました。

学連理事長賞



ワインディング 1年生の部 岩城 那奈美 日本美容専門学校	ワインディング 2年生の部 須藤 小百合 資生堂美容技術専門学校	ワインディング デザイン巻の部 斉藤 瑞恵 北海道美容専門学校	ベーシックカットの部 原田 大希 京都理容美容専修学校	デザインカットの部 高橋 風汰 日本美容専門学校	アップスタイルの部 小谷 日向花 日本美容専門学校	ヘアデッサンの部 舞田 由莉奈 資生堂美容技術専門学校	ネイルアート デザインの部 山口 摩祐 日本美容専門学校
--	---	--	-----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------



全専各連会長賞

- | | |
|--|---|
| ● ワインディング1年生の部 那須 美帆 京都理容美容専修学校 | ● デザインカットの部 江崎 匠 日本美容専門学校 |
| ● ワインディング2年生の部 伊藤 留菜 資生堂美容技術専門学校 | ● アップスタイルの部 佐藤 麻生 京都理容美容専修学校 |
| ● ワインディングデザイン巻の部 西村 拓朗 京都理容美容専修学校 | ● ヘアデッサンの部 山木 仁美 京都理容美容専修学校 |
| ● ベーシックカットの部 尾崎 ほのみ 資生堂美容技術専門学校 | ● ネイルアートデザインの部 武井 彩夏 資生堂美容技術専門学校 |

優秀賞

- ワインディング1年生の部** 石谷 蒼 北海道美容専門学校 / 清水 美桜奈 日本美容専門学校 / 阿部 広大 クレアヘアモード専門学校 / 秋田 由依 日本美容専門学校 / 新木 開人 北海道美容専門学校 / 大久保 暖茄 資生堂美容技術専門学校 / 小西 麗歌 北海道美容専門学校
- ワインディング2年生の部** 西田 祐賀 日本美容専門学校 / 豊田 あい 日本美容専門学校 / 磯部 美沙 資生堂美容技術専門学校 / 板倉 悠真 日本美容専門学校
- ワインディングデザイン巻の部** 野田 竜生 北海道美容専門学校 / 佐々木 日花里 北海道美容専門学校 / 新田 玲奈 北海道美容専門学校 / 佐伯 凧沙 専門学校富山ビューティーカレッジ / 松岡 亜美 日本美容専門学校 / 茂木 広幸 北海道美容専門学校 / 小林 茅依 日本美容専門学校
- ベーシックカットの部** 得本 萌 資生堂美容技術専門学校
- デザインカットの部** 石川 璃来也 北海道美容専門学校 / 佐藤 新 北海道美容専門学校 / 佐藤 唯香 日本美容専門学校
- アップスタイルの部** 重倉 三知 京都理容美容専修学校 / 黒川 風 日本美容専門学校 / 大橋 杏香 資生堂美容技術専門学校
- ヘアデッサンの部** 及川 実結 日本美容専門学校
- ネイルアートデザインの部** 山下 美優 資生堂美容技術専門学校 / 服部 円香 資生堂美容技術専門学校

ジャーナル賞

- ワインディング1年生の部** 週間美容賞 望月 咲那 北海道美容専門学校 / 新美容出版賞 岩城 那奈美 日本美容専門学校
- ワインディング2年生の部** TOKYO FASHION EDGE賞 磯部 美沙 資生堂美容技術専門学校
- ワインディングデザイン巻の部** 理美容教育出版社賞 内海 美紅 京都理容美容専修学校 / ザ・ビューレック社賞 西村 拓朗 京都理容美容専修学校
- ベーシックカットの部** 百日草賞 得本 萌 資生堂美容技術専門学校
- デザインカットの部** 髪書房賞 高橋 風汰 日本美容専門学校 / 髪文化舎賞 高橋 風汰 日本美容専門学校
- アップスタイルの部** 専門学校新聞社賞 千野 鈴奈 日本美容専門学校
- ヘアデッサンの部** 美容界美術家クラブ賞 山木 仁美 京都理容美容専修学校
- ネイルアートデザインの部** 女性モード社賞 園田 梨菜 日本美容専門学校

ネイルアートミュージアム入賞者

- 優秀作品賞** 山下 美優 資生堂美容技術専門学校 / 濱崎 杏華 資生堂美容技術専門学校
- 奨励賞** 菅原 麻美 グルノーブル美容専門学校 / 稲井 優 京都理容美容専修学校

お客様に寄り添って

毛髪診断士 沖島美雪氏

美容師・管理美容師・美容福祉士・ホームヘルパー2級・毛髪診断士の資格を持ち、サロンでの施術は勿論、毛髪相談、訪問美容、ヘアメイク等の他、大手企業のヘアケア商品アドバイザーやテレビ・ラジオでの正しい知識・技術の普及活動等と幅広く活躍の沖島美雪氏に、毛髪診断士についてのお話を伺いました。

学連 営業場所は特に原宿を中心とした都内及び神奈川・埼玉・千葉等の東京近郊と、積極的にご活躍ですが、現在のお仕事、特に毛髪診断士資格取得のきっかけは何ですか。

沖島 実際、美容師になり、様々なお客様に接していく中で、美容に関して、なるべくお客様が求めていることに応えられるように技術を身に付けたり、勉強するように努めました。質問されたことは調べてからお答えするようにしていました。当時は調べると言うのもテレビ、ネットや本くらいしかなくて。しかし、信じてお伝えした内容が後で間違いと分かったことがあり、正しい知識をきちんとお伝えしなければいけないと思いました。そのような思いが強くなっていった頃、10年ほど前になります。後輩の美容師さんに毛髪診断士の資格があることを教えてもらい、直ぐに受講しました。

学連 受講されてのご感想をお聞かせください。

沖島 美容、皮膚疾患などの情報は、月日が経つとサロンでの仕事だけではえた方がいらつしゃいました。ご本人とは日常や趣味の話を通して、物の考え方や髪型などの好みなどを把握し、ヘアスタイルの工夫や頭皮と毛髪のお手入れなどのアドバイスをし、ご家族には日常生活における対応についてのお話をしました。

私は悩みをお持ちのお客様に、不安を解消するような安心材料を出来るだけ提供する努力をしています。それにより、少しでも皆さんに心身の健康を取り戻していただければ本望です。多くの方に寄り添って、お手伝い出来ること、喜んで頂けること、それが、私が美容師を目指した原点でもあります。

学連 今の学生さんに望むことはありますか。

沖島 皆さんそれぞれに自分のなりたてい美容像があるかと思えます。まずは学校で学ぶことをしっかりと身に付けて、そして、社会に出てからも常に学びの姿勢を忘れないで欲しいです。その学びの手段の一つとして、日本毛髪科学協会の毛髪診断士というものがあることを知っていて欲しいと思います。

私は毛髪診断士になって本当に良かったと思っていますし、多くの美容に関わる方々にもお勧めしたいと強く思います。

学連 沖島さんご活躍をお祈りいたします。本日はありがとうございました。

はつきりしないことも出てきます。学生の時は理解できなかった内容も、現場での経験から深く理解できるようになりました。また、実際ご活躍されている専門の先生方より、専門的でありながら分かり易く、その講義を直接聴くことが出来ることは魅力でした。

学連 毛髪診断をされて何かお感じになりましたか。

沖島 日本毛髪科学協会では年に数回、全国各地で無料毛髪相談会を開催しています。会場ではお客様の悩みを伺い、主にマイクロスコープを使用して、頭皮の観察を行います。悩みの原因は、シャンプーの仕方、すぎ方に問題のある場合が多いですね。



沖島美雪氏（日本美容専門学校卒）

学連 相談の中には商品についての質問もあると思います。毛髪診断士の勉強をしていて、毛髪の本質論と商品の効果についてどのように思われていますか。

沖島 おすすめの商品名のお伝えは控えますが、皮膚が乾燥している症状の場合、脱脂力が強いものは控えましょう。また、皮膚の状態に合わせたアドバイスが出来るようになると思います。

学連 本質がわかっていけば、臨機応変に対応できるでしょうね。

沖島 よくお客様にお伝えすることは、同じ商品を使っても、十人十色で使用感には人によって異なるということです。

髪の毛の性質や状態によるということ、染毛剤であれば、染まり方もその方に合う合わないも違ってきます。お客様には、出来るだけわかりやすくお伝えするようにしています。

学連 日本毛髪科学協会は、公益社団法人として信頼性が高いにもかかわらず、協会認定の毛髪診断士の周知度が低いと思いますが、どう思われますか。

沖島 私が毛髪診断士になって良かったと思うのは、美容や皮膚の専門の先生に直接、今現在起きている疾病の話、脱毛などの対処法の最新の情報を聞けるということが魅力の一つだと思います。例えば、現在、こうした症状が多く見られ、それにはこうした薬が処方され、こんな研究が進んでいるなどです。他ではなかなか聴くことは出来なと思います。私が医者ならともかく

美容師やエステサロンの人などが、各分野の専門医に直接お話を伺うなど、普通では考えられない機会を与えてもらえるわけです。

学連 沖島さんもマイクロスコープをお持ちで、実際に使用されていらつしゃいますね。

沖島 脱毛でお悩みの方が来られた時などに見ることはあります。頭皮の状態を客観的に見ながら意見が言えますし、お客様も納得されて次に進むことが出来ます。当然のことですが、お客様を傷つけないように十分気を付けています。



マイクロスコープによる毛髪検査

学連 沖島さんはお客様とのトラブル解決にも尽力されたとお聞きました。

沖島 ネットの情報が正しいと信じて、その答えが返ってくるまで多くの機関を回られた方や、一年以上の長い時間を掛けて説明を求め方がいらつしゃいました。

最近では、周りの人（友人や家族）に相談しないけれど、毛髪の悩みを抱



Q. 毛髪診断にiPadとマイクロスコープを使われる会員の方がいらつしゃるとお聞きしました。

A. お店でヘッドスパを本格的に取り入れている方です。髪の毛の美しさは髪そのもののお手入ればかりでなく、髪が生まれる、支える頭皮が重要との考えからヘッドスパを取り入れたそうです。マイクロスコープを使用し、iPadに写して状態を観察していただけます。頭皮の撮影・保存ができるので、ヘッドスパをやる前とやった後の状態を確認することができますし、次回の来店時に、前回の状態と比較することもできます。

お客様自身が良くなっているのを目で見て確認することで、頭皮・頭髪ケアの重要性を認識され、アドバイスしたシャンプーの仕方などを実践され、自宅でのケアにも力が入るようになったとのこと。

Q. 頭皮や髪の状態はサロンだけのケアには限界があり、ほとんどがご自宅のケアで決まると言われていますので、実際に目で見てご自分の頭皮の状態を確認してもらうことは、とても重要なことだと思います。お客様の頭皮や髪の状態が良くなることで、美容師の仕事のしやすさにもつながりますね

A. これからは時代の流れに沿って、最新の機器を取り入れながらエビデンスにより、誰もが納得のいくようなアドバイスが求められるでしょう。

協力：公益社団法人 日本毛髪科学協会 理事長 木嶋 敬二

■髪に関して分からないことがありましたら、ご連絡下さい。
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-16-16 チェア-カテリーナ501
TEL 03-5362-5561 FAX03-5362-5560 http://www.jhsa.jp info@jhsa.jp
公益社団法人 日本毛髪科学協会

毛髪診断士Q&A

Q. 毛髪診断士とはどのような内容の資格ですか。

A. 公益社団法人日本毛髪科学協会認定の毛髪・頭皮の悩みを的確にアドバイスする毛髪についてのアドバイザーです。毛髪のダメージを少なくするため、日常生活で必要な毛髪や頭皮のケアをお客様に理解して頂くための活動しております。

Q. 資格はどのようにして取れるのですか。

A. 2日間に渡り、毛髪論、化粧品化学、異常毛、毛髪のダメージへのケア、毛髪診断の実習等を行い最後にテストを行います。

Q. どのようなきっかけで毛髪診断士の資格を取得されたのでしょうか。

A. 営業中に発生したトラブルやお客さまから相談を受けた時に、情報を集める作業中で毛髪診断士と当協会を知って申し込まれた方。知人・友人・会員の紹介や書籍・ネット検索の過程で目にして関心を持たれた方。力を入れているサービスや日々の施術・アドバイスの裏付けの必要性を感じて申し込まれた美容室やサロンの経営者・美容師の方。

それに、お店のレベルアップ、アピール度が上がるからと言う方もいます。

Q. 講習を受けた方の受講直後の様子や感想はどうか。

A. ほとんどの方が満足されています。講習後に講師の先生に直接質問されたり、受講者同士で意見交換や討論する姿も見られます。「それまで、ただただ化粧品や医薬部外品を使った施術を行ってきたことや、セールスアピールにばかり目が行き、業績や流行ばかりを追求してきたことに気づき、このままではいけないと痛感していたので、改めて全てを学び直せてよかった」との会員の声も聞かれました。

Q. 協会は日本各地で毛髪診断士による無料毛髪相談会を開催していますね。

A. 毛髪診断士のみなさんは、とにかく聴くことに徹してのカウンセリンに努めています。また、毛髪診断に加えステージでのトークイベントも好評を得ています。

イベントを開催するにあたり、改めてシャンプーについて調べたり、よくある質問などを書き出して調べ直したりと深く考え、わかり易く伝える経験が勉強になった様です。チームとしての連携の取り方も貴重な経験です。